

川上ダム通信

2020
12
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<https://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右の QR コードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)



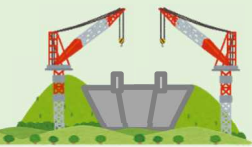
Vol. 184
Since 2005



川上ダム公式 Twitter で工事の進捗状況やイベント情報を随時更新中！
https://twitter.com/jwa_kawakami

ご意見・ご感想はこちらへ
e-mail: somu1@lily.ocn.ne.jp

『夢』の貯まるダムをつくろう！ 『川』の姿をモニュメントに残そう！



令和2年10月24日(土)より、**令和3年3月末**
までの期間限定で、2つのイベントが始まりました。
「**今しか出来ない**」川上ダムのイベントを紹介します！

「川の記憶」モニュメント

貯水池となった後にはわからなくなる前深瀬川と川上川の姿を、川上ダムで掘削した石を並べて、モニュメントとして残すイベントです。あなたが参加することで、「川の記憶」をおよそ1/170サイズのモニュメントとして未来に残すことができます！

参加方法の詳細は、開催場所の青山ハーモニー・フォレストのイベント特設ページをご覧ください。

メモリアルストーンイベント

「メモリアルストーン」イベントとは、ダムのコンクリートに使用する石にご自身の夢を書いていただき、地元の種生神社のお祓いを受け、ダムに埋設して、「夢」をダムの一部にするイベントです。

本イベントでは、「メモリアルストーン」の埋設位置が特定できるという全国でも初めての仕掛けがあり、イベント特設ページにて埋設位置を後日お知らせします。

川上ダムを日本一「**夢**」の貯まるダムにするためにも、たくさんの方々のご参加をお待ちしております！

これらの取り組みは地域活性化の目的で実施しています。まずは、「川の記憶」モニュメントのイベントにご参加ください。

【総務課 山口貴大】

川上ダム境地に「願い」を込めて
利用証明書
(有効期限: 令和3年3月まで)
発行: 川上ダム建設連携プロジェクト

Step. 1
周辺施設や店舗を利用して利用証明書をGET

Step. 2
川上ダム観眺台で「石」をGET!

Step. 3
「川の記憶」モニュメントイベントに参加!
参加費: **無料**

Step. 4
『夢』を石に書きます!
利用証明書が必要です。
事務手数料: **200円**

Step. 5
あなたの『夢』がダムになります! 後日、図のように埋設位置がわかります!
右のQRコードを読み取っていただくとイベント特設ページへ移行します。

ダムカード配布再開！新オリジナルカード登場！

新型コロナウイルス感染症拡大防止の一環で休止していたダムカードの配布を11月より再開しました。これに合わせて、新たなオリジナルカードの配布も開始しています。

今回のオリジナルカードは、堤体コンクリート打設30万 m^3 達成を記念した『コンクリート打設Ver.』となっています。カードの裏面には、打設に使用するコンクリートの材料に関する「ランダム情報」や、重機に関する「こだわり技術」なども記載していますので、この機会に下記の配布場所までお越しいただき、入手してみたいはいかがでしょうか。お越しの際には、マスクの着用をお願いします。

○ダムカードの配布場所

- ①場 所：川上ダム建設所受付（伊賀市阿保251番地）
日 時：9：00～17：00
（土、日、祝日、12/29～1/3を除く）
- ②場 所：青山ハーモニー・フォレスト（伊賀市種生3137-1）
日 時：9：00～17：00
（月曜（月曜が祝日の場合はその翌日）、12/29～1/3を除く）



川上ダムカード (Ver. 2.0)



コンクリート打設 Ver.

【総務課 堀口文憲】

河川環境調査における魚類調査を実施しています

当建設所では、ダム通信5月号で紹介しました川上ダムのモニタリング計画に基づき、試験湛水開始の前年度である令和2年度からモニタリング調査を実施中です。本調査は環境保全措置の効果の確認、湛水による環境変化の把握、事業効果の把握を行うことを目的としています。調査対象は、陸域環境、河川環境、水質等と多岐にわたっています。今回はそのうち、河川環境調査の一環で行っている魚類調査についてご紹介します。

対象となる区間は、川上ダム上流の前深瀬川と川上川に加えダム下流約9kmまでの前深瀬川及び木津川であり、夏と秋に魚類を捕獲します。捕獲した特定外来生物（オオクチバス、コクチバス）を除く魚類については、計測後すぐに捕獲した河川へ放流しています。夏の調査ではオイカワが、秋の調査ではナマズなどが確認することができました。今回は魚類調査の紹介をさせていただきましたが、魚類だけでなく他の調査項目についても適切な時期に調査します。当建設所では、これからも環境影響を把握するための調査を引き続き進めてまいります。



魚類調査のようす



夏の調査で確認された繁殖期の鮮やかな体色のオイカワ



秋の調査で確認されたナマズ

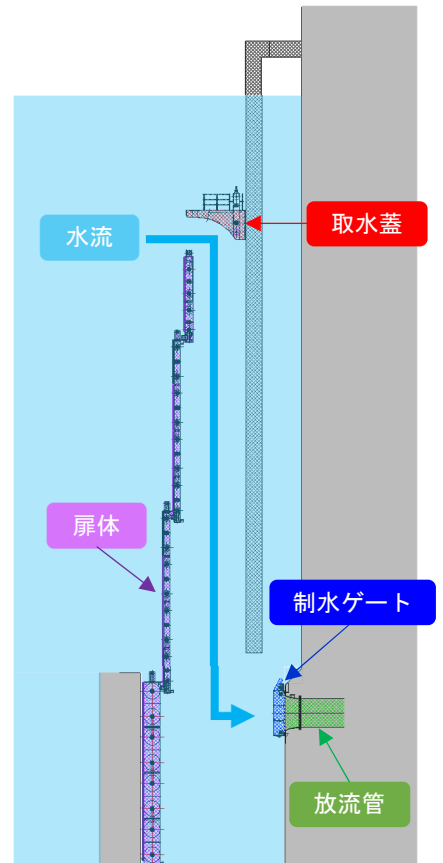
【環境課 小山和也】

選択取水設備の取水蓋、制水ゲートの工場製作が完了！

選択取水設備の取水蓋および制水ゲートの工場製作が完了しました。選択取水設備とは、下流環境の目的に合わせ適切な水温や水質をダム湖の任意の深さから取水するための設備です。取水蓋は、取水した水を整流させるための設備で、制水ゲートは、今年のダム通信6月号にて紹介した利水放流管内部のメンテナンスを行うために水を止水する際に使用します。

工場では、設計図どおり製作されているか確認する寸法検査や、真っ直ぐに吊り上げられるか確認する吊り試験を行いました。

これらの設備は、ダム堤体のコンクリート打設が終わったあとに順次設置する予定です。これからも安心・安全な設備に向けて、着実に工事を進めてまいります。



取水蓋のようす



制水ゲートの吊り試験のようす

選択取水設備のようす

【機械課 下園英世】



「風と土のふれあい芸術祭 in 伊賀2020」が、10月17日（土）から10月25日（日）の期間で開催されました。会場となった旧矢持小学校内（現伊賀市矢持地区市民センター）を歩いていると窓の外には、作家ノブコ・ウエダさんの作品「Resilience—大地の記憶」が展示されており、作品に込められたその地の思いを感じることが出来ました。会場には、絵画や陶芸、映画など様々な作品が展示されており、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

2002年から始まった歴史あるこの芸術祭は、新型コロナウイルスの影響が心配されましたが、無事に開催されました。今年初めて会場に足を運んだ筆者ですが、今から来年の芸術祭がとても楽しみです。



「Resilience—大地の記憶」



「Resilience—水の記憶」



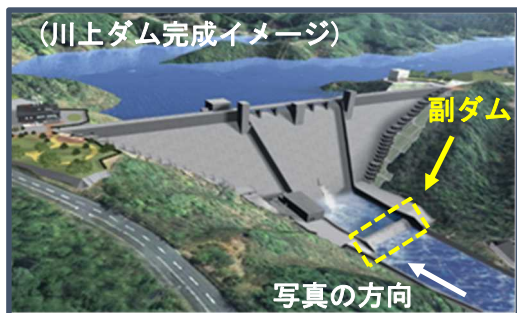
様々な作品に出会えました！

【工事課 藤澤大志】

もう1つのダム（副ダム）も建設中です！

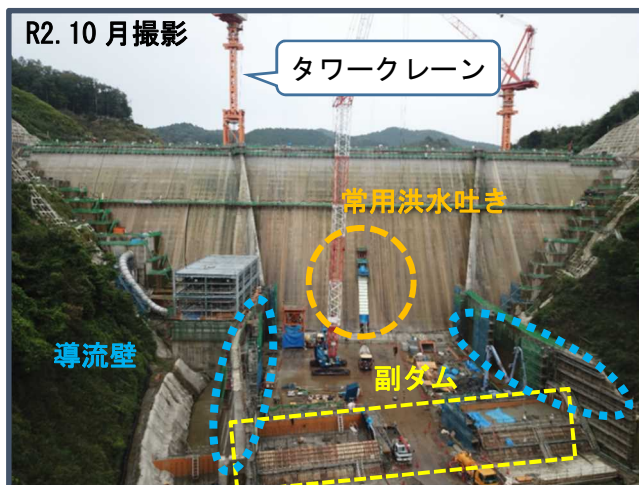
先月号で、減勢工の「導流壁」についてお届けしましたが、今回は減勢工の一部である「副ダム」についてご紹介します。川上ダムは高さ84mの堤体を建設中で、その少し下流には高さ6.5mの「副ダム」も建設中です。「副ダム」はダム堤体と同じコンクリートを使用します。ダム上流で製造されたコンクリートは、タワークレーンでダム上空を通過し、ダム下流の減勢工に運ばれます。

「副ダム」は、減勢工に水を貯めるために設けます。減勢工に水を貯めることでダム洪水吐きから流れてきた水の勢いを弱めて下流河川の河床などが削られるのを防ぎます。



ダムの人

現場はだいぶ寒くなってきましたが、体調管理に引き続き気を付けて安全第一で施工を進めていきます。



~本体工事の進捗状況~

■完了 ■施工中 ■未実施

転流工 H30.4▼	基礎掘削 H30.9▼	堤体打設・基礎処理 H31.4▼	試験湛水 ▼現在 ▼R3.10	完成! (R5.3予定)
仮排水路 トンネル	仮締切工	堤体打設進捗率79.8% 基礎処理進捗率28.1%(10月末時点)		

【工事課 徳永倫一】

川上ダム工事現場見学会のご案内

川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくため、毎月第3日曜日に午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を開催中です。

- 【第25回】令和2年12月20日(日) **満員御礼**
→大好評につき、参加受付は終了しました。
- 【第26回】令和3年1月17日(日)
→12月1日(火)より募集開始予定です！

イベントのお知らせ

イガデハク 伊賀でデザイン博

- ・開催日： 12月4日(金)～6日(日)
- ・会場： 三重県立ゆめドームうえのゆめぼりすセンター
- ・問合せ先： 一般社団法人 社会をデザインするネットワーク
TEL：080-6919-8863



11月の転出入者の紹介

■転出者

調査設計課 馬場貴裕 (異動先： 一庫ダム管理所)

■転入者

調査設計課 矢羽田道雄 (異動元： 木津川ダム総合管理所)

編集後記

今年を振り返ると、新型コロナウイルスによって様々な影響があったかと思えます。来年においても引き続き感染症対策を行いつつ、こうした状況ならではの楽しみ方を見つけていきたいです。それでは皆さまメリークリスマス！

【広報誌発行事務局】

編集長 瀧上 (所長)
デスク 堀口 (総務課長) 渡辺 (工務課長)
記者 山口 (総務課) 近藤 (用地課)
 北爪 (調査設計課) 戒谷 (環境課)
 山田 (工務課) 渡邊 (工事課)
 下園 (機械課)

